身近なパワースポットハイキング Part 6

河内（こうち）ハイキングコース

日程…H29年11月20日
9:00～14:00

集合場所…児玉町元田
『遊楽荘』

食事処…『遊楽荘』

もりそば＆天ぷら
もりそば＆茶碗蒸し
親子丼

案内人…NPO法人本庄
ファンクラブ
理事　今井玲子

スタッフ…つきみ荘
倉林律雄
根岸正光
金子弘行

身近なパワースポットハイキング
「河内ハイキングコース」
ハイキングコース のみ
3.2 Km
※ トイレ・飲み物 要注意
至 稲沢
ハイキングコース
至 秩父
小山川
稲荷聚川
いずみ寺
遊楽荘
WC
スタート
ゴール
上元田
高柳
富士山
標高 318m (奥宮)
(元宮)
富士浅間神社
(里宮)
県指定文化財
板石塔婆
ここから山道
稲荷神社
ずっと上り
河内
春は山フジ
秋はドングリ
尾根道
ビューポイント
301m(標高)
ビューポイント
248m
富士山へ
金鑽神社
小山川
第二間瀬湖
第一間瀬湖
県道44号線
至 児玉
N

おはようございます！

本日のコースは、登りと下りがとても急なので、しっかり準備体操を行いましょうね。

今日は、つきみ荘で筋トレの指導をして下さっている関根先生も参加されていますので、先生を中心に丸くなって準備体操です。

1・2・3・4、2・2・3・4～

さあ、出発進行！

下を流れているのが小山川（こやまがわ）です。

元は見馴川（みなれがわ）といいました。

小山川は、秩父郡皆野町金沢にある女岳（頂上は砕石場になっている）を源流とし、本庄市、美里町、深谷市と流れ、熊谷市で利根川と合流します。上流は水量が少なく、小平付近では水無川と言われたりしますが、下流へ行くと、利根川流域の沖積平野で水害が多いです。志戸川と合流するところで、上流が見馴川、下流を小山川と言っていましたが、1980年に河川管理上名前を統一し、長い方を本流としたことから「小山川」となりました。

左側にあるのが稲荷神社です。

まだ余裕の表情ですね。

河内ハイキングコースは出来たばかりのコースです。
地元の方々の手で作り上げたものです。
道に迷わないように所々に標識があり、とても親切にできています。
標高300m程で、約2時間で一回りでき、四季を通して花や紅葉など楽しめ、ビューポイントからの眺めも最高です。

一気に登って、しばらく尾根道を歩きます。
尾根はアップダウンが少ないので、周りの景色
を見るゆとりもあります。

おもわず、「ワー」と言ってしまいます。

群馬県の赤城山、栃木県の日光男体山、茨城県の筑波山が一望できます。

中央に見えるのは、間瀬湖です。
周りの紅葉が湖面に映って、素晴らしい眺めです。

下りもとても急なので、あっという間に里に下りてしまいました。
下りはトレッキングポールがあると助かります。途中で見つけた
枝で代用している人もいますね。

ここからは

おまけ

のページです。

本庄市児玉町河内にある、

羊山（ひつじやま）について

元本泉（もといずみ）小学校の前方で“おにぎり山“とも呼ばれています。

河内には、羊太夫（ひつじだゆう）伝説というのがあり、
ハイキングのあとの食事を終えた遊楽荘で、スライドを写して皆さんに羊太夫にまつわる話を聞いていただきました。
羊太夫といえば群馬県の多胡碑が有名で、丁度、多胡碑を含めた上野三碑（こうずけさんぴ）が世界の記憶遺産に認定されたばかりです。

『河内を経て、秩父へ　　羊太夫伝説』

羊山　（本庄市河内）

H29.11.20　（遊楽荘にて）

NPO法人本庄ファンクラブ
今井 玲子

かんこざわ
神子沢

（本庄市河内）

『児玉の民話と伝説』
（著　田島三郎）の中に、
「和銅の道」というお話があります。
世界記憶遺産になっている、群馬県の上毛三碑のひとつ多胡碑に羊の文字が見えますが、羊大夫のことをさしているのでは、といわれています。
その羊大夫が708年に秩父で発見した銅で作られたのが、和同開珎です。
秩父にたどり着くまでにあちこち掘り探し求め、河内にも痕跡が残っています。
その頃、働く者を内容によって5つに分け、技術者を“カンコ”といいました。

採鉄鉱跡　（本庄市河内）

河内には、羊太夫伝説に関係しているかもしれない地名が多く残っています。
神子沢・金場・金仏・経塚山・羊山など

崩れ落ちないようにコンクリートで固めてありますが、ここも掘った跡です。

コウモリ穴

本泉小学校の前に、羊山（つじ山）があります。そこには、1m程の入り口があり、奥に20mほどいくと左右に分かれています。他にもいくつか横穴洞窟があり、人工によって掘ったものです。

秋葉神社跡

（本庄市河内）

秋葉神社は火除け・火伏の神様です。

1200年前、朝鮮から渡来した鋳銅氏羊太夫が銅を掘らせ、精錬したと伝えられています。

一本紅葉している木のあたりに秋葉神社の祠があります。

聖神社

「自然銅を主神」として祀る　　（秩父市）

聖神社で祀る「自然銅」

自然銅(17.6kg)

「和同開珎」の変遷

和同開珎(銅銭)　和同開珎(銀銭)　開元通寶

自然銅採掘現場

（秩父市黒谷）

和同開珎

（秩父市黒谷）

「秩父市和銅保勝会」

上毛かるた

多胡碑（たご）

国指定特別史跡

（高崎市吉井町）

奈良時代七一一年に現在の高崎市山名町と吉井町にかけて、新しく多胡郡がつくられ、それを記念して造られた碑です。郡の長官となった羊という人が建てたようですが、正確な意味はまだわかっていないそうです。

羊神社

（安中市）

上円下方墳　羊太夫墳墓

（小鹿野町）

小鹿野町指定史跡

上円下方墳　7世紀後半築造と推定される

小鹿野町にこんもりとした小さな塚があります。『お塚古墳』と呼ばれ、羊太夫のお墓と言われています。
この近くに、羊太夫の邸宅跡があるようですが、見つかりませんでした。

秩父札所32番 法性寺 境内にて撮影

法性寺には羊太夫が納めたとされる大般若経
があります。

おわり